

編集後記

編集委員の仕事をしていただいで2年目となる。この間、多くの方々のご縁をいただいた。本学会誌の編集委員は30人位で構成されており、全国各地の大学や研究所から毎月名古屋の老朽化したビルの4階にある学会事務局の狭いスペース（但し、冷暖房や無線LANは完備され清潔であり、最近ではTV会議システムも導入されている）に集まって企画や構成について議論している。メンバーは比較的若く、意欲的である。とは言え、遠方からはるばる名古屋までやってくるには旅費等の問題があって、毎月参加できるメンバーは10人程度に限定されている。これは本学会誌（和文誌）が赤字経営の下に運営されているという諸事情に関係するが、本誌の内容が特定分野に偏らないように注意することも必要である。可能なら、種々の分野に造詣の深いもう少しご年配（そう言って良ければ）の先生に来てい

ただけると良いとも思う。事務局の方々のご苦勞は一読者当時には想像し得なかったものである。今年は学会参加費が値上げされるようである。現状では、年会費さえ納めていけば毎月手元に学会誌が届いている。編集委員会は企画の内容審議が主な仕事で、別刷りの購入を依頼したりもするがマネージメントには当然関わらない。状況によっては隔月発行や電子化となることも検討されているらしい。電子化されたバックナンバーなどは大変有益であり、経費削減には電子化が効果的で業務効率もアップする。いつの日か携帯端末で学会誌をダウンロードすることになるかもしれないが、本当に読むだろうか。現状は、少ない広告収入ながら、編集委員から依頼された解説や小特集記事を快く引き受けていただける諸先生と事務局の方々のご尽力によるところが大きいと思う。この場をお借りして御礼を申し上げます。（神谷健作）

プラズマ・核融合学会役員

会 長	本島 修	副 会 長	小川 雄一	藤山 寛	常務理事	中村 幸男（総務委員長）
理 事	疇地 宏（企画委員長）		板垣 正文（広告委員長）		伊藤 早苗	
	上杉 喜彦		斧 高一		加藤 敬	
	近藤 光昇（財務委員長）		坂本 慶司（広報委員長）		笹尾眞實子（プログラム委員長）	
	寺井 隆幸		永津 雅章		林 康明（出版委員長）	
	堀池 寛		山崎 耕造（編集委員長）			
監 事	飯尾 俊二		松尾 慶一			

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 山崎耕造(名大)

エディター 図子秀樹(九大), 田中雅慶(九大), 福山 淳(京大), 村上匡且(阪大), 室賀健夫(核融合研)

編集委員 秋山毅志(核融合研), 市來龍大(大分大), 出射 浩(九大), 大原 渡(山口大), 神谷健作(原子力機構), 片山一成(九大), 假家 強(筑波大), 菊池崇志(長岡技科大), 熊谷 晃(東京エレクトロンAT株), 後藤拓也(核融合研), 小林進二(京大エネ理研), 近藤正聡(核融合研), 三瓶明希夫(京都工繊大), 四竈泰一(京大), 柴垣寛治(鈴鹿高専), 曾我之泰(金沢大), 高橋幸司(原子力機構), 田代真一(阪大接合研), 中村龍史(原子力機構), 原 正憲(富山大), 東口武史(宇都宮大), 藤岡慎介(阪大レーザー研), 前原常弘(愛媛大), 三浦英昭(核融合研), 三宅弘晃(東京都市大), 宮本光貴(島根大), 吉沼幹朗(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第86巻第10号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2010年(平成22年)10月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。